

## 受益者の皆様へ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「中国A株オープン」は、このたび、第9期の決算を行いました。

当ファンドは、中国A株マザーファンドおよび中国A株コネクタマザーファンドの受益証券への投資を通じて、実質的に中国経済の発展で恩恵を受けるとされる中国A株市場上場の株式を中心に投資を行うことで、投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### 第9期末(2017年4月21日)

基準価額	13,636円
純資産総額	597百万円
第9期	
騰落率	8.0%
分配金(税引前)合計	200円

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、岡三アセットマネジメントのホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>  
ホームページのファンド情報から当ファンドのファンド名称を検索することにより、運用報告書(全体版)を閲覧およびダウンロードすることができます。

# 中国A株オープン

追加型投信/海外/株式

作成対象期間：2016年10月22日～2017年4月21日

## 交付運用報告書

第9期(決算日 2017年4月21日)

 **岡三アセットマネジメント**  
〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ  
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]  
<http://www.okasan-am.jp>

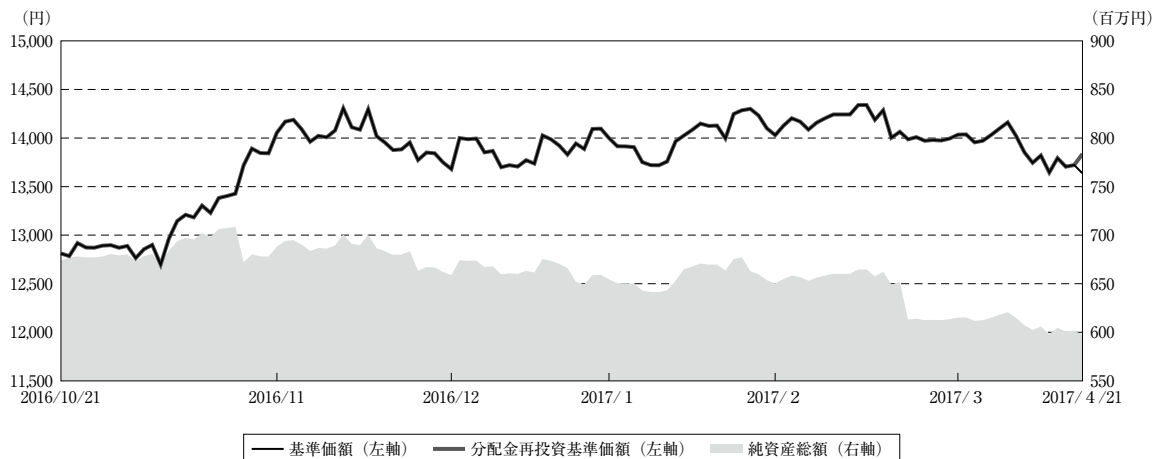
※アクセスにかかる通信料はおお客様のご負担となります。  
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



## 運用経過

## 期中の基準価額等の推移

(2016年10月22日～2017年4月21日)



期 首：12,811円  
 期 末：13,636円 (既払分配金 (税引前)：200円)  
 騰落率： 8.0% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。  
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。  
 (注) 分配金再投資基準価額は、期首 (2016年10月21日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。  
 (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

## (主なプラス要因)

## ○中国A株マザーファンド

- ・中国の景気回復を受けて白酒の消費量が増加し、業績拡大が続いている酒造株が上昇したこと。
- ・自動車取得税の減税措置などの政策を背景に自動車販売台数が回復し、部品の受注拡大が続いている自動車関連株が上昇したこと。
- ・為替市場で中国人民元が対円で上昇したこと。

## (主なマイナス要因)

## ○中国A株マザーファンド

- ・業種バランスなどを考慮して組み入れた銀行株が、当局による金融機関の監督・管理の強化を受けて株価が軟調に推移したこと。

※2017年3月27日に設定した「中国A株コネクタマザーファンド」につきましては、当期間は株式の組入れを見送ったことから、当ファンドの基準価額への大きな影響はありませんでした。

## 1万口当たりの費用明細

(2016年10月22日～2017年4月21日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	141 (63) (73) (5)	1.023 (0.458) (0.528) (0.038)	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料  (株式)	12  (12)	0.086  (0.086)	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税  (株式)	8  (8)	0.060  (0.060)	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用  (保管費用)  (監査費用)  (その他)	15  (14)  (1)  (0)	0.111  (0.103)  (0.006)  (0.002)	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料等
合計	176	1.280	
期中の平均基準価額は、13,782円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

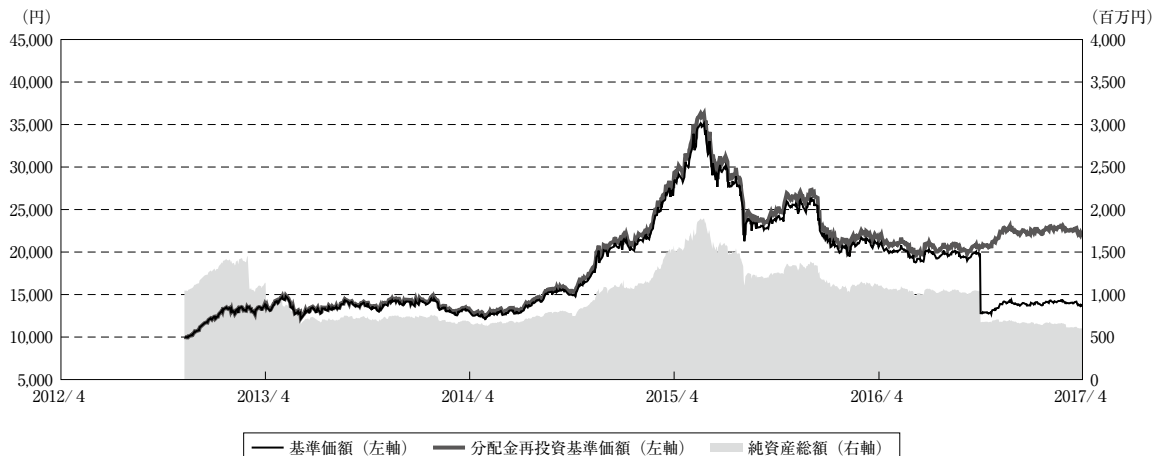
(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## 最近5年間の基準価額等の推移

(2012年4月23日～2017年4月21日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、設定日（2012年11月30日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2012年11月30日 設定日	2013年4月22日 決算日	2014年4月21日 決算日	2015年4月21日 決算日	2016年4月21日 決算日	2017年4月21日 決算日
基準価額 (円)	10,000	13,851	13,070	26,642	20,784	13,636
期間分配金合計(税引前) (円)	-	100	200	200	200	7,200
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	39.5	△4.2	106.0	△21.3	2.9
上海/シンセンCSI300指数(円換算)騰落率 (%)	-	46.1	△10.3	137.3	△38.2	2.1
純資産総額 (百万円)	1,048	1,140	684	1,512	1,108	597

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。

ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2013年4月22日の騰落率は設定当初との比較です。

(注) 上海/シンセンCSI300指数(円換算)は当ファンドの参考指数であり、当該日前営業日の現地終値を為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する指数として記載しているものです。

**投資環境**

(2016年10月22日～2017年4月21日)

中国本土株式市場は、深セン-香港ストック・コネクトの開始に対する期待感が強まったほか、投資資金が不動産市場から株式市場へシフトするとの観測が高まり、2016年10月から11月末にかけて上昇しました。しかし、2016年12月から2017年1月中旬にかけては人民元が対米ドルで下落したことを受けて資本流出懸念が強まり、軟調に推移しました。2017年2月以降は、人民元の下落が一服したことを受けて資本流出懸念が後退したほか、中国の製造業購買担当者指数（PMI）などの主要経済指標が良好な結果になり、景気回復が示唆されたことなどから、戻りを試す展開になりました。

**当ファンドのポートフォリオ**

(2016年10月22日～2017年4月21日)

当ファンドの運用は下記のマザーファンドを通じて行いました。

## ○中国A株マザーファンド

中国政府が経済構造の転換を進める過程において、産業支援策の強化が予想されるテクノロジー株や環境関連株の選別投資を継続しました。また、2016年10月から11月にかけての上昇局面においては、銀行や保険など高位に組み入れている銘柄の一部を売却し、利益確定を図りました。なお、外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、原則として為替ヘッジを行いませんでした。

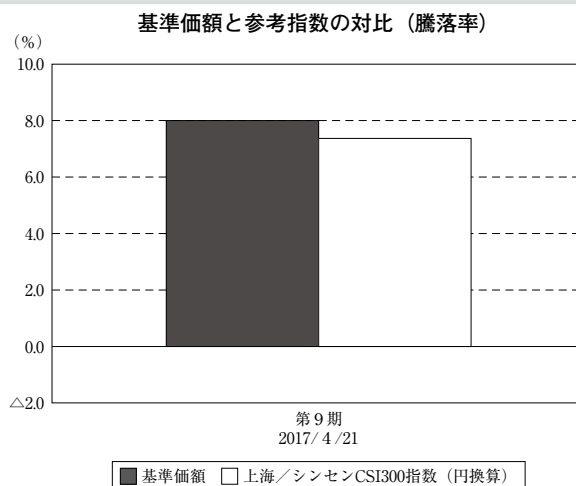
## ○中国A株コネクトマザーファンド

2017年3月27日に設定した「中国A株コネクトマザーファンド」につきましては、当期間は株式の組入れを見送りました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

(2016年10月22日～2017年4月21日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金 (税引前) 込みです。

(注) 参考指数は、上海/シンセンCSI300指数 (円換算) です。

## 分配金

(2016年10月22日～2017年4月21日)

分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等の全額とします。当期の分配につきましては、分配可能額や基準価額水準などを考慮した結果、1万口当たり200円 (税引前) とさせていただきます。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第9期
	2016年10月22日～ 2017年4月21日
当期分配金	200
(対基準価額比率)	1.446%
当期の収益	1
当期の収益以外	198
翌期繰越分配対象額	7,561

(注) 対基準価額比率は当期分配金 (税引前) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### (投資環境)

当面の中国本土株式市場については、全体としては堅調な展開になると予想します。中国のPMIにおいて新規受注の改善傾向が続いており、国内需要の回復が企業業績を押し上げる要因になると考えられます。政策面に関しては、追加的な不動産価格抑制策や金融引締めの実施が一時的な投資家心理の悪化につながるものの、中国政府がインフラ投資を拡大させているほか、河北省「雄安新区」などの地域経済の活性化政策の発表が相次いでいることから、素材、資本財、環境関連サービスの需要の増加が予想されます。

### (運用方針)

#### <中国A株オープン>

主要投資対象である「中国A株マザーファンド」および「中国A株コネクトマザーファンド」の組入れを高位に維持して運用する方針ですが、追加設定・解約の動向等によっては組入比率が高位にならない場合があります。また、中国のマクロ経済の分析や、銘柄選択等に当たっては、チャイナ・アセット・マネジメント・カンパニー・リミテッドからの投資アドバイスを参考にいたします。

#### ○中国A株マザーファンド

マクロ環境や企業業績動向を分析し、セクター配分や銘柄選択を重視した投資を行う方針です。中国政府の政策スタンスや企業戦略を注視し、株式市場の投資テーマや個別銘柄の株価バリュエーション、流動性などを考慮し、銘柄を選別する方針です。

#### ○中国A株コネクトマザーファンド

政策支援の方向性や個別銘柄の株価動向に留意しながら、業績見通しが相対的に良好な銘柄を中心に選別投資を行う方針です。個別では、所得増加に伴う消費の多様化、高級化が進み、業績の拡大が続いている小売株や、サプライサイド改革の効果として製品の過剰供給が解消されつつあり、業績回復が顕著な鉄鋼株などに注目します。

## お知らせ

- ・上海・深セン証券取引所と香港証券取引所の間で相互取引が開始され、中国A株への投資手段の多様化が図られるようになったため、中国A株を主要投資対象とする「中国A株コネクトマザーファンド」を新たに設定し、ファンドの投資対象に追加しました。当該変更に伴い、運用の基本方針、運用の指図範囲等に所要の変更を行いました。
- ・ファンドの換金制限および償還に関して緩和が図れることから、2017年4月21日以降、ご換金のお申込みが、原則毎月21日のみから毎営業日（換金申込不可日を除く。）可能になり、購入・換金申込不可日を以下に変更しました。  
上海証券取引所または深セン証券取引所もしくは香港証券取引所の休業日  
翌営業日もしくは翌々営業日が、上海証券取引所または深セン証券取引所もしくは香港証券取引所の休業日となる日  
また、繰上償還条項のうち、QFII制度認可取消等にかかる償還項目を削除しました。
- ・信託金限度額を100億円から500億円に変更しました。

(約款変更日：2017年3月27日)

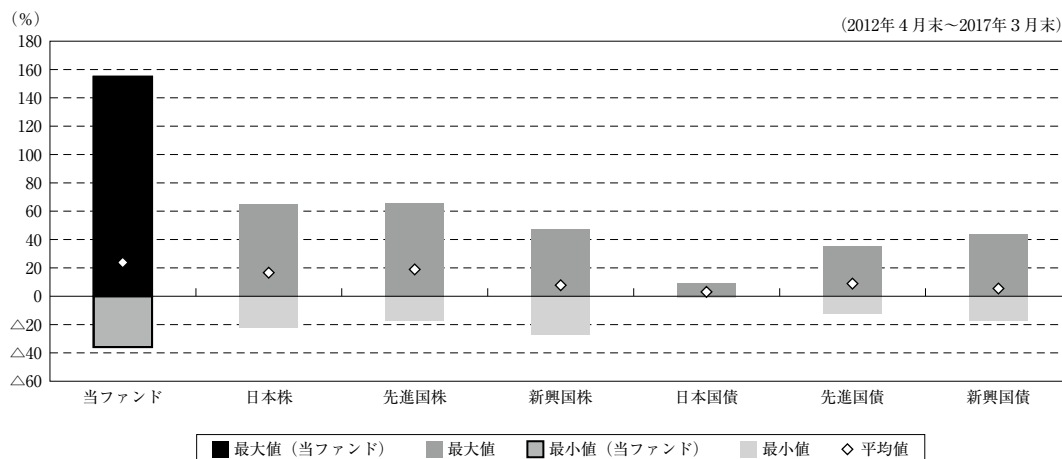
## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2012年11月30日から2022年10月21日までです。	
運用方針	中国A株マザーファンドおよび中国A株コネクタマザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）の受益証券への投資を通じて、実質的に中国経済の発展で恩恵を受けると思われる中国A株市場上場の株式を中心に投資を行うことで、投資信託財産の成長を目指します。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。また、中国A株の上場投資信託（ETF）および香港市場上場株式に直接投資する場合があります。
	中国A株マザーファンド	主に中国国内の金融商品取引所（上海証券取引所および深セン証券取引所）に上場する中国A株を投資対象とします。
	中国A株コネクタマザーファンド	中国A株を主要投資対象とします。
運用方法	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とするファミリーファンド方式で運用を行います。
	中国A株マザーファンド	投資にあたっては、中国A株市場上場株式の中から、利益成長やバリュエーションから見て、中長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄を選定し、ポートフォリオを構築します。
	中国A株コネクタマザーファンド	上海／深セン・香港ストックコネクタを利用し、香港市場を通じて中国の取引所に上場している中国A株に投資を行います。投資にあたっては、中国A株の中から、利益成長やバリュエーションから見て、中長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄を選定し、ポートフォリオを構築します。
分配方針	毎年4月21日および10月21日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	



## (参考情報)

## ○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位：%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	154.9	65.0	65.7	47.4	9.3	34.9	43.7
最小値	△35.9	△22.0	△17.5	△27.4	△1.3	△12.3	△17.4
平均値	23.7	16.5	18.8	7.7	3.0	8.9	5.4

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2012年4月から2017年3月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドにつきましては、2013年11月以降の年間騰落率を用いています。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

## 《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：シティ世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース)

※各指数についての説明は、最終ページの「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

## 当ファンドのデータ

## 組入資産の内容

(2017年4月21日現在)

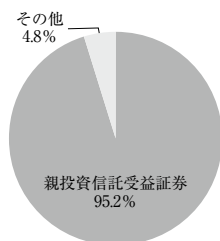
## ○組入上位ファンド

銘柄名	第9期末
	%
中国A株マザーファンド	91.9
中国A株コネクタマザーファンド	3.3
組入銘柄数	2銘柄

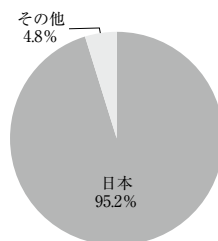
(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

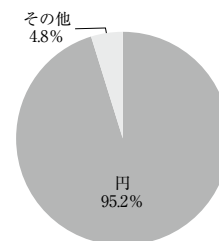
## ○資産別配分



## ○国別配分



## ○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。

(注) 国別配分につきましては発行国を表示しております。

## 純資産等

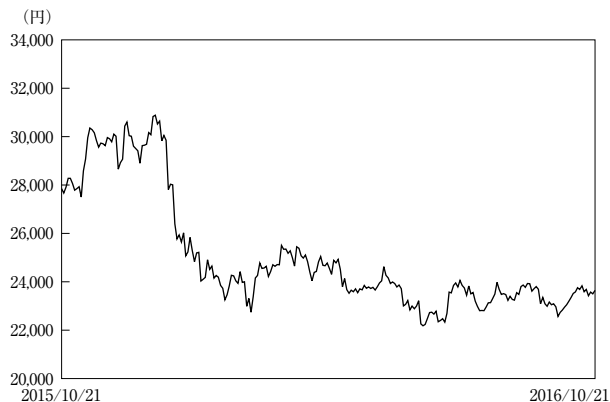
項目	第9期末
	2017年4月21日
純資産総額	597,755,597円
受益権総口数	438,368,471口
1万口当たり基準価額	13,636円

(注) 期中における追加設定元本額は12,694,854円、同解約元本額は100,260,843円です。

## 組入上位ファンドの概要

## 中国A株マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2015年10月22日～2016年10月21日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (株式)	55 (55)	0.219 (0.219)
(b) 有価証券取引税 (株式)	30 (30)	0.120 (0.120)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	47 (26) (21)	0.188 (0.105) (0.083)
合計	132	0.527

期中の平均基準価額は、25,086円です。

- (注) 上記項目の概要につきましては、運用報告書(全体版)をご参照ください。  
(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## 【組入上位10銘柄】

(2016年10月21日現在)

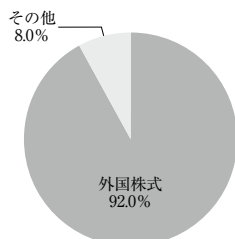
	銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率 %
1	PING AN INSURANCE GROUP CO-A	保険	元	中国	6.5
2	CHINA MINSHENG BANKING-A	銀行	元	中国	4.9
3	CHINA MERCHANTS BANK-A	銀行	元	中国	4.1
4	HAITONG SECURITIES CO LTD-A	各種金融	元	中国	3.9
5	INDUSTRIAL BANK CO LTD -A	銀行	元	中国	3.9
6	BANK OF BEIJING CO LTD -A	銀行	元	中国	3.5
7	IND & COMM BK OF CHINA-A	銀行	元	中国	3.5
8	CITIC SECURITIES CO-A	各種金融	元	中国	3.2
9	SHANGHAI PUDONG DEVEL BANK-A	銀行	元	中国	3.1
10	KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A	食品・飲料・タバコ	元	中国	3.0
組入銘柄数			51銘柄		

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

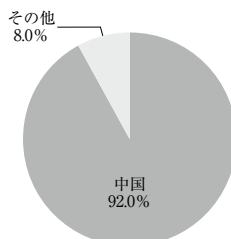
(注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国を表示しております。

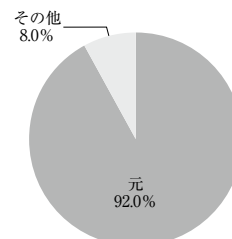
## 【資産別配分】



## 【国別配分】



## 【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。

(注) 国別配分につきましては発行国を表示しております。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書（全体版）をご覧ください。

## 組入上位ファンドの概要

### 中国A株コネクタマザーファンド

当運用報告書作成時点において、開示できる情報はございません。

### <代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

#### ○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

#### ○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

#### ○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

#### ○NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

#### ○シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、Citigroup Index LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、シティ世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、Citigroup Index LLCに帰属します。

#### ○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。